

広報

えどがわ

E D O G A W A

2020年

10/15号

no.1965

特集

共生はお互いさま！

〈インタビュー〉江戸川総合人生大学学長 北野 大さん

《 6ページへ



「目前の課題」と「在るべき未来」 双方見据えたかじ取りを

令和2年第3回江戸川区議会定例会が、9月17日頃から10月22日までの会期で開催されています。本会議冒頭に行われた斉藤区長の招集あいさつを紹介します。



議事は議長席や演壇に透明なボードを設置するなどの感染症対策の下で行われています

まず、3密や多くの人が大声を上げるような場所はつくりたくない、また、できるだけ行かないこと。手洗いや消毒、換気を徹底すること。他の人と距離を保つこと。そして室内や周囲の人との距離が十分にとれない場所ではマスクを着用すること。

これらの対策を引き続き実践していただけ、区民の皆さまへの丁寧な呼び掛けを続けていくとともに、区民の皆さまが安心して日常生活を送ることができるよう、引き続き必要な対策を適切に進めてまいります。

それでは、区政の現況と諸課題について申し上げます。

未来を見据えた 持続可能な財政運営を

本定例会にお諮りしております令和元年度決算につきましては、国内の堅調な景気動向の影響も受け、特別区税、財政調整交付金をはじめ、歳入は過去最高だった平成30年度をさらに上回る結果となりました。また併せて基金額も過去最高となり、安定した財政基盤を維持することができております。

しかし、今年度は新型コロナウイルスの大きな影響を受け、先日発表されたGDPは年率換算でマイナス28・1%と、戦後最大の落ち込みになることが予想されています。その規模はリーマンショックを超え、回復には数年かかるといわれています。

来年度以降、区の歳入にも大きな影響があることは間違いありません。私たちの試算では、来年度、こうした歳入減少

新型コロナウイルス対策の 徹底を丁寧に呼び掛け

4月に新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が発出されてから、はや半年が過ぎようとしています。この間に社会情勢や私たちの生活様式は大きく変化しました。全ての区民の皆さまが、多くのご苦労を抱えながら日々の生活を送っています。

ワクチンや治療薬を私たちが利用できるようになるまでには、まだ少し時間がかかるかもしれません。だからこそ私たちは、これまで積み上げてきた知見を生かし、いかにしてこのウイルスと共生しながら日常生活を送っていくかを考えていかなければなりません。

全ての人が就労機会を 新法人の設立を目指す

またそうした動きと並行して、誰もが安心して自分らしく暮らしていくために欠かせない、「就労」に関する新たな取り組みにも着手します。

障害者や高齢者、また就労していない期間が長い方々の中には、就労しなくても機会に恵まれず、ご自身の能力を生かすきれていない方が多くいます。

また、高齢者にあつてはより長時間働きたいというご希望が、そして障害者にあつてはもう少し短い時間で働きたいというご希望が聴かれ、それぞれの皆さんで求める就労のスタイルも多様です。

そこで本区では、そうした方々の労働派遣を行う法人を新たに設立したいと考えています。区役所や民間企業への派遣を行うことで直接的に就労機会を提供し、十分にその能力を発揮していただけるような仕組みをつくってまいります。今回の補正予算には、来年度の法人設立に向けた準備のための経費を計上しておりあります。実現すれば全国に類を見ないものとなります。信念を持って実現に向けた取り組みを進めてまいります。

新庁舎建設に向けた動き 大きく前進

次に、公共施設の再編・整備に関する取り組みです。

老朽化し、更新のタイミングを迎える公共施設の中でも、特に規模が大きく、

南魚沼市と友好都市盟約を締結

次に、南魚沼市との友好都市盟約の締結であります。

分と新たに発生する歳出増加分を合わせると、今年度と同等の予算を組むには少なくとも200億円足りないことが予測されます。

財政調整基金の積立額が約400億円ということを見ると、こうしたことが続けば近い将来、予算が組めない状況に陥ります。そうなれば行政としての機能が果たせず、区民の皆さまの日常生活を守ることができませぬ。何としてもそのような未来を現実にはいけません。今後も持続可能な財政運営が実現できるよう、未来を見据えたかじ取りを行ってまいります。

「SDGs 未来都市」を目指して

そしてこのような状況下において、より重要性を増すのがSDGs（持続可能な開発目標）です。SDGsの基本的な考え方の一つに、「経済・社会・環境はそれぞれ関連し合っており、どれか一つの取り組みだけを進めても目標は達成で



SDGsは「誰ひとり取り残さない」という理念の下、17の目標と169のターゲットで構成されています

きない」というものがあります。新型コロナウイルスへの対応に当たっても、感染防止対策と経済活動の両立が求められ、まさに一側面だけを見た対応には限界があることを実感いたしました。

今こそSDGsの達成に向けた取り組みを推し進め、「共生社会」を実現していくことが真に必要であると考えています。本区は、内閣府が毎年30自治体ほどを選定する「SDGs未来都市」を目指し、議員の皆さまと協力して取り組んでまいります。

共生社会実現のための ビジョン策定に向けて

併せて来年度にかけては、昨年度実施した「人口推計等基礎分析」のデータに基づき、将来の江戸川区の姿について良いことも悪いことも包み隠さず区民の皆さまと議論し、それを議員の皆さまと共有しながら「共生社会ビジョン」として取りまとめたいと考えています。これは令和3年度に計画期間の終了を迎える現行の「江戸川区基本構想・基本計画」に代わるものと位置付けますが、区の施策が総花的に掲載されるような「計画書」ではなく、区が目指す姿や方向性が区民の皆さまにきちんと伝わるような「ビジョン」にしたいと考えています。

さらに、共生社会の実現に向けた区の取り組みについて区民や有識者の皆さまと自由に議論を交わすための場として、「えどがわ未来カンファレンス」を発足いたします。ここには、年代や性別、国籍、障害の有無にかかわらず、行政、防災、経済、医療、スポーツ、デザイン、

とびざる 区内出身・翔猿関 秋場所で敢闘賞 ～新入幕で破竹の11勝！ 千秋楽まで優勝争いに絡む～

江戸川区出身の力士・翔猿関（本名＝岩崎正也さん）が、新入幕の大相撲九月場所（おいてかせ）で11勝を飾り、敢闘賞を受賞しました。

翔猿関は区立上一色小学校（平成31年閉校）の卒業生。いずれも相撲の強豪である埼玉栄高校と日本大学を経て追手風部屋に入門。

身長175cm、体重131kgと小兵ながらも、今場所は素早い身のこなしと思い切りの良い取り口で初日から4連勝。賜杯争いに千秋楽まで絡み、優勝決定戦まであと一歩に迫る大活躍を見せました。

なお、今場所は実兄である十両・英乃海関（本名＝岩崎拓也さん、木瀬部屋）も9勝を決めて勝ち越し。兄弟そろってのさらなるご活躍が期待されます。



写真：日刊スポーツ/アフロ

お知らせ

ラグビー強豪「クボタスピアーズ」と協定締結！ 地域振興などで協力、区内でホームゲームも

☎スポーツ係 ☎5662-1636

区は9月25日、ジャパンラグビートップリーグ所属の㈱クボタラグビー部「クボタスピアーズ」（以下スピアーズ）と、スポーツを通じた地域振興や青少年の健全育成などに協力して取り組むことを盛り込んだ連携協定を締結しました。スピアーズでは、区陸上競技場を公式戦などを行う「ホストスタジアム」にすることも想定しており、実現すれば国内トップレベルの熱戦が区内で繰り広げられることとなります。

地域協力が早くもスタート！

クボタからは協定締結に先立ち、新型コロナウイルス感染症対策への支援として自社製品の業務用加湿空気清浄機「ピュアウォッシャー」（右写真）を寄贈していただきました。区役所1階の区民課窓口付近で稼働しています。

また、協定締結の同日、地域貢献活動の一環としてスピアーズスタッフによるラグビー教室が区陸上競技場で開かれ、区内中学校唯一のラグビー部がある南葛西中学校の部員をはじめとする中学生の指導に汗を流してくださいました（右写真）。



◀25日の締結式でクボタの松木弘志ラグビー部長（手前右）と齊藤区長（手前中央）が協定書を取り交わしました。



スピアーズってどんなチーム？ なぜ江戸川区がパートナーに？



ラプスカフニ選手 合谷選手

クボタスピアーズはラグビーワールドカップ2019で日本代表のゲームキャプテンを務めたピーター・ラプスカフニ選手ら多数の強豪国代表経験者や、東京2020オリンピックのラグビー7人制男子代表候補で俊足を生かした活躍が期待される合谷和弘選手が所属。昨シーズンのトップリーグカップで準優勝を収めた国内屈指の強豪チームです。

ラグビー競技の振興に向けて日本ラグビー界で設立が進められている新リーグでは、参加要件の一つに地域・社会への貢献を挙げています。スピアーズではそのためのパートナーを求め、区内での公式戦や所属選手によるラグビー体験教室などで以前から交流のあった江戸川区に声を掛けてくださいました。

行政のデジタル化を一層推進

また先ほどから「ウェブ会議の活用」についていくつかの例を紹介してきましたが、区職員の働き方についても、テレワーク導入による在宅勤務の試行実施やタブレットを活用したペーパーレス会議など、ICT技術（情報通信技術）の活用が進んでいます。「来庁しなくてよい区役所」の実現を見据え、今後も行政のデジタル化を一層進めてまいります。

「特別な夏」の若者たちの活躍

さて、ここまでの区況と課題についてお話をまいりましたが、新型コロナウイルスの影響を受けた今年の「特別な夏」にあっても、希望の光を感じさせてくれる若者たちの活躍が数多くありました。

水泳では池江璃花子選手が大変な闘病生活を乗り越え、1年7カ月ぶりに東京都の大会でレースに復帰しました。復帰しただけでも非常に喜ばしいニュースでしたが、さらに日本学生選手権の参加標準記録を突破したという結果には、驚きと称賛の気持ちで胸がいっぱいになりました。その姿に勇気もらった方も多かったと思います。これからも池江選手の活躍を応援していきたいと思えます。

また先日、上小岩第二小学校の全児童が新型コロナウイルス感染症

対策に追われる江戸川保健所職員に対し、感謝の気持ちを記した応援メッセージを届けてくれました。全て読み上げたいくらいですが、1点だけ、4年1組齊藤有梨奈さんのメッセージをここで紹介させていただきます。

「今、コロナウイルスの中、頑張ってくださいありがとうございます。私が保健所の人だったら、とても不安になったりして保健所をやめてしまいかもしれません。しかし皆さんは、どんなに不安になっても自分の仕事を放り出したりせず、毎日頑張っているのだと思うと感謝の気持ちの底からあふれてきます。頑張ってください、応援しています」

頂いたメッセージは、日々新型コロナウイルスと相対し、奮闘している保健所職員への感謝とエールのこもったものばかりでした。職員にとって、これほど元気づけられることはありません。この先まだまだ予断を許さない状況ですが、引き続き全力で立ち向かってまいります。

また、コロナ禍で外出しづらく楽しみが減ってしまった児童のために、紙細工の図面に手紙を添えて区立小学校にプレゼントしてくれた男子高校生もいました。実は彼らは、今年5月、特別定額給付金の対応に当たる区職員のために心温まる手作りのマスクホルダーを寄贈してくれた高校生でした。この活動は当時さまざまなメディアで取り上げられましたが、それをきっかけに母校の小学生と高校生との交流が始まり、今回のプレゼ

ントにつながったものです。こうした子どもたちや若者たちの、「頑張っている人に感謝したい」「人の役に立ちたい」という想いと、その想いを具体的な活動に移せる行動力には本当に感銘を受けます。若い世代の皆さんが自身の持てる力を存分に発揮して、自分らしく活躍できる社会をつくっていくことが私たち大人の責務であると、改めて実感いたしました。

未来の姿を見据えて邁進

新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、区政を取り巻く課題は山積しておりますが、いま目の前で起きていること、そして在るべき未来の姿をしっかりと見つめながら、誰もが安心して自分らしく暮らせる社会の実現に向け、今後も邁進してまいります。引き続き議員の皆さま、区民の皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、今回提案いたします補正予算であります。一般会計、特別会計を合わせて、総額は35億2千万円余であります。本定例会にはこれら補正予算のほか、住居表示の実施に伴う条例改正など合計で9件の議案、ならびに令和元年度決算の認定など報告5件をお諮りしております。それぞれご審議の上、ご決定いただきましたと存じます。

以上をもちまして招集のごあいさつといたします。



友好都市盟約を締結し、ウェブ会議の画面越しに握手を交わす南魚沼市の林茂男市長（画面内）と齊藤区長



江戸川総合人生大学
学長

北野 大さん

江戸川区が目指す共生社会のビジョンは、「年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らせるまち」です。この実現に向けて、区内に古くから根付く「下町の精神」が鍵となると訴えるのが、「江戸川総合人生大学」の学長を務めていただいている北野大さんです。新しいカタチの学びの場ともいえる江戸川総合人生大学を通じて北野さんが目指す“お互いさま”の地域貢献とは…。これからの共生社会の在り方とは…。北野さんにお話を伺いました。

共生は お互い さまー！

「下町の精神」伝えるべく

北野大さんといえば、弟の武(ビートたけし)さんが発信する情報も手伝い、「北野ファミリー」なら江戸川区よりも足立区ゆかりの方では？」と思う方も多いかもしれません。しかし今や北野さんは「住所こそないけど、江戸川区命といっても過言ではありません」と言ってくださるほどの「江戸川区推し」。その契機となったのは、平成13年、読売新聞がコラムで企画した「下町大学」という生涯学習の場の構想に賛同し、コンセプト立案に協力したことでした。

「当時、私は下町に根付いている、おせっかいであるとか、お裾分け」というような言葉に象徴される互助の精神を

ひとも21世紀に残したいという思いを持っていました。とりわけ次代に伝えたいのは、隣近所での味噌、醤油の貸し借りに見られるような「お互いさま」の文化。下町大学構想の実現の暁には、下町環境論なんて講座を担当させてもらい、この尊い精神を伝えていくんだと、ずいぶん意気込んで取材に応じたのを覚えています」

結局、この構想はあくまで一つの構想としていったんは幕を閉じます。ところが、わずか2年後にこの江戸川区で実現に向けて動き出すことになるのです。

当時の江戸川区にはすでに、熟年者向けの生涯学習の場として「くすのきカルチャーセンター」があり、現在も多くの区民の方に親しまれています。しかしこ

れとはまた別の、社会とのつながりに焦点を当てた、幅広い世代のための新たな学びの場を設けようという構想が練られていたのです。それが今年で設立16年を数える江戸川総合人生大学(以下、人生大学)。北野さんはその立ち上げに当たり学長に就任し、以来、延べ991人もの卒業生を送り出してくださっています。

卒業がスタートになる

人生大学は、2年課程の4学科からなる、幅広い世代の区民に開かれた学びの場です。大学と付いてはいますが、いわゆる学士号が取れる文部科学省認可の大学ではありません。

しかし学長たる北野さんは「自ら地域の課題を探し出し、その解決法を考え、実践につなげていくというカリキュラムの特色から、これほど地域に貢献できる人材が育つ学びの場はそうあるものではありません。本場に役に立つ「実学」を学べるのが人生大学であり、どんな大学にも負けない環境が備わっています」と、その際立った特色を強調します。

例えば、卒業がスタートになる学びがあります。というキャッチコピーは、





北野さんが大学生の頃に母さきさんと写した1枚。「私も武も生涯、頭が上がりませんでしたね」と振り返ります

の価値観は、下町に暮らす人々の影響なくしては築き得なかったと幼少期を振り返る北野さん。中でも母・さきさんの生き方から受けた影響は別格だといいます。

「なにしろおせっかいな人でしたよ（笑）。子どもが大好きで、夏休みとなれば近所中の子どもらを家に集めて宿題をやらせていました。学校の遠足にはいつも一緒に付いて来るのですけれども、別に僕ら兄弟の世話を焼くわけでもなく、どの子にも分け隔てなく接している。途中で粗相をしてしまった子の下着をせつせと洗ってやっていった姿はよく覚えています。そうやって人と関わることで自分が生きがいというような母でした」

時代と共に人と人との距離が開きつつある中で、さきさんのような生き方を実践すること、あるいは単にそのような人を見つけたことさえも、今や難しいことかもしれない。それでも、下町・江戸川区でこそその共生社会の形はあり得るのだと北野さんは断言します。

「下町は家々の垣根も少ないけれど、やはり元来の心の垣根がないという良さがある。私が母から学んだような下町の精神は、これからも江戸川区にとって貴重な財産になり続けると確信していますし、私がライフワークとして広めていきたいことでもあるのです」

さて、このたびリニューアルした「広報えどがわ」。毎号の特集面では、区の事業を分かりやすく紹介するほか、区民の方や区にゆかりのある方に登場していただき、等身大の区の魅力を発信していきます。

この新たな編集方針に対し、北野さんから、「そういう方針でしたら、人生大学の卒業生には特集に登場していただきたい人が山ほどいます。目下はコロナ禍のために充電している活動も多いですが、これからどれだけ懐かしい顔を誌面で見られるか楽しみにしていますよ！」とエールをいただきました。

江戸川総合人生大学の4学科の特色

江戸川まちづくり学科

暮らしやすい「まちづくり」を多様な分野・視点から考える。ワークショップとフィールドワークの手法を併用し、「まちづくり」への関わり方を体験的に学習。これから「地域デビュー」を目指す方にもお勧め。



子育てささえあい学科

子どもたちを取り巻く環境を理解し、私たち大人がどのように子どもたちに向き合ったらよいか、そのためには家庭や地域でどのような取り組みが必要か。地域で子どもたちと関わっていききたい方と一緒に学ぶ。



国際コミュニティ学科

日本人とその文化の成り立ちを考えながら、地域での国際交流や外国人との共生の在り方について考える。講義とフィールドワークの手法を通じて、在住外国人の言語や生活環境の現状と課題などを学ぶ。



介護・健康学科

高齢社会の中、自分たちが暮らす地域社会は今どんな課題を抱えているか、そしてそれを解決するにはどうしたらいいか。「住民参加」をキーワードに、住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みを学ぶ。



次回の新入生の募集は3年7月ごろを予定しています。
江戸川総合人生大学に興味・関心をお持ちになった方は、お気軽にお問い合わせください。



【場所】篠崎文化プラザ 3階
江戸川総合人生大学 ☎ 3676-9075

詳しくは江戸川総合人生大学 HP
(右 QR コード) をご覧ください



そうした人生大学の特徴を端的に象徴するものといえるでしょう。人生大学では、一通りのカリキュラムを終え、卒業証書が出たら「はい、おしまい」ということにはなりません。

「むしろ本当に大事なものは卒業してから」と北野さんは力を込めます。「卒業生の中には子育て支援や介護施設訪問のボランティア団体を立ち上げるなど、精力的な地域貢献の活動に邁進している人がたくさん出てきています。これこそがまさに私が下町大学の構想の時から伝えたいかった互助の精神であり、江戸川区がいま精力的に取り組むを進めている共生社

会のモデルケースともいえるものなのではないでしょうか」

与えるばかりでは続かないから

北野さんが人生大学の学生に伝えたい互助の精神、さらには江戸川区が目指す共生社会。令和の時代にこれらを発展させていくためのキーワードを北野さんに尋ねると、「それはやっぱり、お互いさまの考え方でしよう」との答えが返ってきました。

「『地域社会に貢献するぞ!』と意気込み過ぎると、どうしても一方通行というのか、自分の持っている資源を出してい

くばかりのギブ・アンド・ギブの形を思い描きがちです。でもそれではなかなか続くものじゃない。地域に貢献しようとする人もまた、地域から有形無形の恩恵を受ける。ギブ・アンド・テイクのための秘訣じゃないでしょうか」

北野さんによれば、人生大学に入学される方々に動機を尋ねると、なにも地域への貢献に熱意を燃やすばかりではなく、自身の生きがい探しであるとか、あるいは友達づくりの契機に「といった気持ちで門をたたいた方もたくさんいます。」

「生きがい探し、友達づくり、大いに結構。どんな動機も人生大学は大歓迎です。仮に自分の生きがいのためにということでも始めたことでも、それが誰かの役に立てば必ず感謝が返ってくる。そうしたら心が豊かになって、もっと貢献できるようなことがしたくなる。そういう双方向の作用があつてこそ、ぐるぐると社会が回っていくんです。やっぱり、お互いさまなんですよ」

きたの・まさる

昭和17年足立区生まれ。大学卒業後、いったんは製薬会社に勤務するも、学究の道を志して大学院に進み、分析化学の専門家に。淑徳短期大学、淑徳大学、明治大学で教授を歴任し、平成29年、秋草学園短期大学の学長に就任。平成16年設立の江戸川総合人生大学の学長も務め、一部講座では教壇にも立っている。



休館のお知らせ

設備点検などのため休館します。
 ●中央図書館 ☎3656-6211
【日程】 10月26日(日)～30日(金)
 ●二之江コミュニティ会館 ☎5658-5320
【日程】 10月29日(日)

催しもの

ひらい圓藏亭の催し

☎ひらい圓藏亭 ☎5626-3242
 = 日を除く 13時30分～17時
 ●若鮎を応援する落語会
【日時】 11月8日(日) 14時から
【出演】 三遊亭栄豊満
 ●落語の世界へようこそ
 多くの落語の舞台となる江戸の暮らしや文化を学んでみませんか。講演後には橘家富藏師匠が落語を一席披露します。
【日時】 11月15日(日) 14時～15時
【場所】 ひらい圓藏亭
【定員】 13人 (先着順)
【申し込み】 10月15日(日) 13時30分からひらい圓藏亭へ電話 (上記☎) で



古着・古布リサイクル回収臨時回収を実施

☎ごみ減量係 ☎5662-1689
 通常の古着・古布リサイクル回収に出せない方に向けて、臨時回収を実施します。
 ※雨天実施。

日程	時間	回収場所
10月25日(日)	9時～11時	小岩健康サポートセンター
	13時～15時	鹿骨区民館
11月1日(日)	9時～11時	下鎌田広場 (東部区民館前)
	13時～15時	葛西区民館
12月13日(日)、3年3月13日(日)	9時～11時	東京葬祭駐車場 (JR総武線高架下)
	13時～15時	一之江ひだまり公園 (葛西工業高校裏)

古着・古布の出し方

透明または半透明のビニール袋に入れて、ぬれないように袋の口を縛って直接持参してください。
 ※車での持ち込み・指定時間以外の持ち込みはご遠慮ください。



国勢調査の回答はお済みですか？

☎江戸川区国勢調査コールセンター ☎6704-5860
 = 10月27日(日)までの 9時～17時
 国勢調査へのご協力ありがとうございます。まだ回答がお済みでない方は、10月20日(日)までにインターネットまたは紙の調査票でご回答をお願いします。

退職や就職のときなどには国民健康保険の届け出を忘れずに

☎国民健康保険資格係 ☎5662-0560
 国民健康保険に加入している方が、就職などでほかの健康保険(職場の健康保険など)に加入したときには、国民健康保険をやめる手続きが必要です。また、退職などで職場の健康保険などをやめた方や扶養でなくなった方は、国民健康保険への加入手続きが必要となります(職場の健康保険を任意継続する、別の健康保険に加入する方は手続きの必要はありません)。
 なお、年金情報などから、ほかの健康保険に加入していると思われる方に加入状況についての調査票をお送りしています。調査票が届いた際にはご協力をお願いします。

年金生活者支援給付金のお知らせ

☎ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165 = 8時30分～17時15分 (日)は19時まで。土日祝を除く。ただし第2(日)は9時30分～16時)
 江戸川年金事務所 ☎3652-5106
 国民年金係 ☎5662-0574
 65歳以上で老齢年金を受けている方または障害・遺族年金を受けている方で、新たに年金生活者支援給付金の支給対象となった方に、10月中旬より順次日本年金機構から請求書を送付します。詳しくは請求書をご覧ください。
 ※現在受給中の方で支給要件を満たさなくなった場合、10月以降に日本年金機構から年金生活者支援給付金不該当通知書が送付されます。
 ※偶数月の中旬に2カ月分が年金と同じ受取口座に振り込まれます。


駅前放置自転車グリーンキャンペーン

☎駐輪対策係 ☎5662-1997
放置ゼロ キレイな街で おもてなし
 10月22日(日)～31日(日)に駅前放置自転車グリーンキャンペーンを実施します。自転車を駐輪する際には駐輪場を利用し、駅前の放置自転車ゼロを目指しましょう。

3年4月入園(4歳児)区立幼稚園入園児募集

☎船堀幼稚園 ☎3675-1131
 学事係 ☎5662-1624
【募集園】 船堀幼稚園
【対象】 区内在住の平成28年4月2日～29年4月1日生まれのお子さん
【教育時間】 日～金(祝日を除く)の9時から5時間程度
【申し込み】 11月4日(日)～6日(日) 9時30分～17時に船堀幼稚園へ
【選考方法】 申込日以降、面接・健康診断により決定(申込者多数の場合は抽選)
 ※区立幼稚園は、お弁当の持参と保護者の送迎が必要です。

ショートサポート保育を実施しています
 家族の入院や通院などで一時的に教育時間外の保育を必要とする在園児を対象に実施しています。

※入園申込方法、ショートサポート保育料など詳しくは、船堀幼稚園、学事係(区役所4階5番)などで配布している募集案内をご覧ください。




お知らせ

10月19日(日)～25日(日)は行政相談週間

☎総務係 ☎5662-6194
 年金・道路・河川など、国の行政機関の仕事について要望・苦情がある場合は、行政相談委員にご相談ください。行政相談委員は、総務大臣が行政相談委員法に基づき委嘱した地域ボランティアです。

身近な行政相談委員⇒川崎時實(北葛西) ☎3878-8610 / 杉啓以子(江戸川) ☎5636-6211 / 松川香(鹿骨) ☎3679-4840 / 田澤茂(西一之江) ☎3653-4726 / 柴田延枝(西小岩) ☎3657-0069 / 山本又三(春江町) ☎3877-1792 / 澤田陽子(南小岩) ☎6676-3840 / 福永清(南葛西) ☎3688-9142 / 阿部雄一(平井) ☎3681-5032

行政苦情110番⇒総務省行政相談センター きくみみ東京 ☎0570-090110
インターネットによる相談
 ⇒総務省行政評価局(右QRコード)



大塚製薬(株)と包括連携協定を締結しました

☎企画担当係 ☎5662-6045

区は9月3日、大塚製薬(株)と、地域活性化・区民サービス向上を目的に幅広い分野において連携して取り組むことを盛り込んだ包括連携協定を締結しました。
 協定で連携事項に掲げたのは、「区民の健康づくりや食育の推進に関すること」、「スポーツの振興・青少年の育成や教育の推進に関すること」、「災害対策に関すること」、「その他、地域の活性化及び区民サービスの向上に関すること」の4分野です。
 この包括連携協定に先立つ平成30年、同社は区とスポーツ振興に関する協定を結んでおり、これまでも区内のスポーツ行事への参加・協賛、新型コロナウイルス対策に役立つ製品の提供などの協力がありました。



締結式に臨んだ大塚製薬の池内呉郎東京支店長(右)と斉藤区長

区のイベントや事業は新型コロナウイルス感染症対策の下で行います。人と接する場にお出掛けの際はご自身でも原則マスクを着用するなど感染症対策へのご協力をお願いします。掲載内容は変更になる場合がありますので、必ず電話や区HP(右QRコード)などで最新情報をご確認ください。



篠崎文化プラザの催し

☎篠崎文化プラザ ☎3676-9071

- ①しのプラ秋祭り
 伝統工芸士のワークショップや販売、金魚の展示などを行います。
【日時】 10月24日(日) 10時～16時
- ②しのプラ亭落語会(其の七)
【日時】 10月24日(日) 13時30分～15時30分
【定員】 40人(先着順)
【出演】 三崎家稔の輔 ほか
- ③アロマ講座
 抗菌作用のあるアロマでマスク用のスプレーを作ります。
【日時】 11月14日(日) 14時～15時30分
【対象】 中学生以上の女性
【定員】 20人(先着順)
【費用】 2500円(材料費)
【講師】 山田信子(アロマセラピスト)

【場所】 篠崎文化プラザ
【申し込み】 ①申し込み不要、②③10月16日(日) 14時から篠崎文化プラザへ電話(上記☎)で



参加申し込み記入例

- ①催し名・コース(希望日・時間)
 - ②郵便番号・住所
 - ③氏名(フリガナ)
 - ④年齢(学年)
 - ⑤連絡先(電話・FAX番号など)
- ※往復ハガキの場合は、返信用にも住所・氏名を記入。
 ●原則①～⑤を全て記入
 ●区内在勤・在学の場合は⑥勤務先・学校名を記入
 ●記事内に指定がある場合は⑦そのほか記載事項を記入
 ●原則1人1枚(重複申し込みは無効)

凡例 ☒…電子メール/HP…ホームページ/☺…主に子ども・親子が対象、または内容が子育てに関するもの/《》…同記事内の共通事項、
 ①…問い合わせ/申し込みがないものは直接会場へ/費用の記載がないものは無料/講師・出演は敬称略

「熟年介護サポーター」を募集します

☒介護保険課事業者調整係 ☎5662-0032

区内の介護施設やなごみの家などで活動する「熟年介護サポーター」を募集します。活動時間に応じてポイント(1時間=1ポイント・100円)が付与されます。年間60ポイントが上限です。
【対象】 区内在住の65歳以上で、要介護認定を受けていない方

【定員】 30人(先着順)
 ※サポーターとして活動するためには、11月11日(日)9時45分～11時30分に東部区民館で行う研修会への参加が必要です。

【申し込み】 10月15日(日)9時から介護保険課事業者調整係へ電話(上記☒)で



☺目の相談会

☒小岩小学校ひまわり教室(弱視通級指導学級) ☎3673-4665

区内3校の弱視通級指導学級主催で、視力や見え方に心配のある幼児～小学生を対象に相談会を行います。

【日時】 12月21日(日)13時30分～16時30分

【場所】 小岩小学校

【申し込み】 12月1日(日)までに小岩小学校ひまわり教室へ電話(上記☒)で

☺健康・福祉

リハビリ・運動相談

☒各会場へ
 足腰を鍛えたい方、運動を楽しみたい障害のある方などに、理学療法士や作業療法士が個別に相談に応じます。

日時(11月)	会場(健康サポートセンター)
5日(日) 9時～11時	清新町 ☎3878-1221
9日(日) 14時～16時	小岩 ☎3658-3171
12日(日) 9時～11時	中央 ☎5661-2467

【申し込み】 10月16日(日)9時から各会場へ電話で

えどがわエコセンターの催し

☒えどがわエコセンター ☎5659-1651

●マスク作り体験教室

【日程】 10月28日(日)・29日(日)

【時間】 10時から、13時から

【場所】 タワーホール船堀3階えどがわエコセンター多目的ルーム

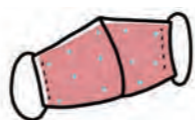
【対象】 3歳以上の方

※小学生以下は保護者同伴。

【定員】 各回15人(先着順)

【費用】 各回200円(材料費)

【講師】 荒木初美



●東なぎさクリーン作戦～ラムサール条約登録記念事業～

【日時】 11月7日(日)9時～13時30分

※雨天時は11月21日(日)に順延。

【場所】 東京水辺ライン葛西臨海公園発着場

【対象】 小学4年生以上の方

※小学生以下は保護者同伴。

【定員】 40人(先着順)

【持ち物】 長靴、軍手 ほか

【申し込み】 10月16日(日)10時からえどがわエコセンターへ電話(上記☒)で

【講師】 庄司敦子(まめの木クリニック心理士)

【申し込み】 11月6日(日)17時までに江戸川区発達相談・支援センターへ電話(上記☒)またはHP申し込みフォーム(右QRコード)から



保育士就職支援研修・相談会

☒東京都保育人材・保育所支援センター ☎5211-2912

=☒～☒9時～17時30分

【日程】 10月31日(日)

【内容・時間】 ①研修会☒10時30分～14時、②相談会☒14時～16時

【場所】 タワーホール船堀2階①瑞雲・②平安・福寿

【対象】 都内で就職を希望する保育士資格を有する方または資格取得見込みの方

【申し込み】 ①東京都保育人材・保育所支援センターHP(下QRコード、HP <https://www.tcsv.tvac.or.jp/jinzai/hoiku/sodanikai.html>)から、②申し込み不要



☺ファミリーサポート協力会員の入会説明会・研修会

☒ファミリー・サポート・センター ☎5662-0364

【日程】 11月9日(日)

【内容・時間】 説明会☒10時～11時30分、研修会☒11時30分～15時45分

【場所】 グリーンパレス4階集会室401

【定員】 10人(先着順)

【持ち物】 顔写真2枚(縦3cm×横2.4cm) ほか

【申し込み】 ファミリー・サポート・センターへ電話(上記☒)で ※詳しくは区HP(右QRコード)をご覧ください。



☺親支援講座(オンラインによるライブ配信)

☒江戸川区発達相談・支援センター ☎5875-5321

会議ソフト「Zoom」を使用し、講座のライブ配信を行います。心理士がお子さんとの具体的な関わり方についてお話しします。

【日時】 11月10日(日)9時45分～11時45分

【対象】 発達に課題がある3歳～小学6年生の保護者または関心がある方

熟年者の暮らしに関する総合相談窓口!

☒介護保険課事業者調整係 ☎5662-0032

「熟年相談室」をご存じですか?よく知っている人、名前だけ聞いたことがある人、初めて聞いた人、さまざまだと思いますが、ぜひご利用ください。

熟年相談室は、熟年者のための総合相談窓口です

「どんな相談ができるの?」「介護のサービスを使うにはどうするの?」「家族も相談できるの?」「お隣の熟年者が心配なんです…」などさまざまな気になることについて相談を受け付け、解決に向けて支援していく役割を担っています。

熟年相談室一覧は区HP(右QRコード)から。お近くの熟年相談室にまずはお電話ください▶



こののぼりが目印です!

熟年相談室の利用時間は9時～18時(☒祝日・年末年始を除く)です。お気軽にお問い合わせください。

☒祝日・夜間のご相談はこちらへ
 24時間介護電話相談

(西葛西) なぎさ 和楽苑 ☎3675-7676
 (東小岩) 泰山 ☎5622-0556



DV防止啓発講座「ステイホームできない少女たち～生きづらさに寄り添って～」

☒人権啓発係 ☎6638-8089

生きづらさを抱える10～20代の少女たちがSNSなどに居場所を求め、性被害に遭っています。その被害予防や被害後の支援についてお話しします。

【日時】 11月9日(日)14時～16時

【場所】 グリーンパレス4階多目的ホール

【定員】 70人(先着順)

【講師】 橘ジュン(特許)BONDプロジェクト

【申し込み】 10月15日(日)9時から人権啓発係へ電話

(上記☒)・FAX(P10記入例参照、☎6231-8171)または区HP(右QRコード)から

※一時保育(2歳以上の未就学児10人まで)、手話通訳あり。

いずれも10月26日(日)までに要予約。



橘ジュン



二輪車の交通安全

☒交通安全推進係 ☎5662-1998

ちょっと待て
 無理なすり抜け
 事故のもと

二輪車の単独事故が増えています。車の間のすり抜けや無理な追い越しは大変危険です。交差点やカーブの手前では十分な減速をして、安全走行を心掛けましょう。また、ヘルメットのあごひもをしっかりと締めて、胸部・腹部を守るプロテクターを着用しましょう。



10月16日～11月1日の
夜間・休日急病診療

受診の際は、健康保険証
などを持参してください

※当番医・接（整）骨院は変更になる場合があります。

江戸川区医師会夜間・休日急病診療所（小児科・内科のみ）

【診療時間】 毎日21時～翌朝6時・回診9時～17時 ☎5667-7775
【診療場所】 西瑞江5-1-6（江戸川区医師会地域医療支援センター内）
※応急処置のため、薬の処方是最小限となります。

医療機関のご案内

- 江戸川区医師会休日診療テレホンセンター（回診9時～17時）☎・☎5667-7557
- 東京都保健医療情報センター「ひまわり」（24時間）☎5272-0303/☎5285-8080
- 東京消防庁救急相談センター（24時間）☎#7119/ダイヤル回線☎3212-2323

休日急病当番医（急病のみ、往診不可） 診療時間9時～17時

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受診する前に当番医療機関へ電話で
ご相談ください。

小児科 内科 眼科 耳鼻咽喉科 ※外科は、救急病院をご利用ください。

10月18日 日	小	葛西中央病院	船堀7-10-3	☎3680-8121
	小	大木クリニック	西小岩1-28-18	☎5693-0600
	内	田中医院	平井6-30-1	☎3612-3352
	内	瑞江脳神経外科医院	南篠崎町3-24-2	☎3670-2112
10月25日 日	眼	あいりす眼科クリニック	船堀3-7-22	☎5676-4113
	耳	すぎやま耳鼻咽喉科クリニック	西小岩1-23-2	☎5622-3355
	小	エムズこどもクリニック瑞江	南篠崎町3-1-3	☎6231-8388
	小	沢医院	中葛西1-31-53	☎3680-8765
11月1日 日	小	笹川胃腸内科	南小岩8-14-1	☎3672-3150
	内	一盛病院	小松川3-10-1	☎3637-0050
	眼	あおば眼科	中葛西5-32-7	☎3688-3688
	耳	かみむら耳鼻咽喉科	平井6-24-10	☎3612-5002
11月1日 日	小	佐藤医院	中葛西1-4-16	☎3688-7460
	小	渡辺クリニック	南小岩5-20-15	☎3657-6284
	内	同愛会病院	松島1-42-21	☎3654-3311
	内	西葛西クリニック	西葛西4-2-75	☎3686-5555
11月1日 日	内	高野医院	篠崎町4-12-12	☎3670-7550
	眼	広見医院	中央2-28-18	☎3651-5376
11月1日 日	耳	今井耳鼻咽喉科医院	平井3-22-22	☎3681-2887

江戸川区歯科医師会休日歯科応急診療所（要予約）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予約時に体調などを伺います。

【診療時間】 回診9時～17時（受け付けは16時30分まで）☎・☎3672-8215
【診療場所】 東小岩4-8-6（江戸川区歯科医師会館内）

休日応急当番接（整）骨院（施術時間9時～17時）

10月18日 日	山中整骨院	南葛西1-10-5	☎3877-1454
	澁谷整骨院	北小岩6-39-11	☎3650-2587
10月25日 日	せきぐち整骨院	松江3-14-5	☎5662-1154
	第一接骨院	南小岩1-14-6	☎5694-9941
11月1日 日	春江接骨院	一之江8-10-14	☎5607-1989
	中川整骨院	西小岩5-9-12	☎3658-3019

**子どもの健康相談室
（小児救急相談）**

子どもの健康・救急に関する
相談に看護師や保健師などが応
じています。

また、必要に応じて小児科医
師が対応します。

【日時】 月～金 = 18時～翌朝8時
／ 土 回診 年 末 年 始 = 8時～
翌朝8時

☎ プッシュ回線・携帯電話
☎ #8000
ダイヤル回線など全ての電話
☎ 5285-8898



**夜間・休日の
在宅療養電話相談**

「近くの医療機関が知りたい」「訪問診療や往診について
知りたい」など、自宅での療養
に関する電話相談に看護師など
が応じます。

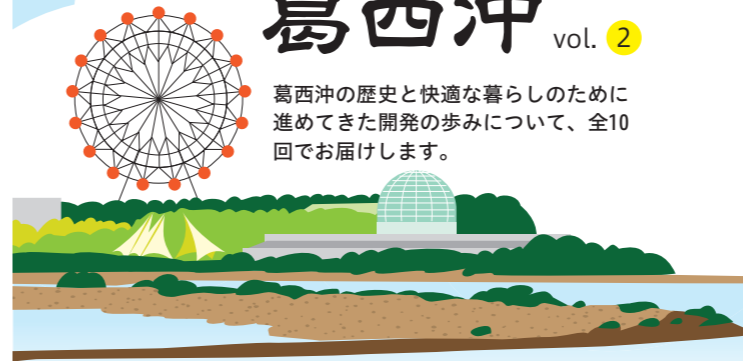
専用電話☎6240-5535
= 21時～翌朝6時（回診 年 末 年 始 は 9時～17時も受
け付け）



もっと知りたい！

葛西沖 vol. 2

葛西沖の歴史と快適な暮らしのために
進めてきた開発の歩みについて、全10
回でお届けします。



世界に誇れる葛西沖へ

昭和の東京五輪と葛西沖

昭和39（1964）年に開催さ
れた東京オリンピックはアジア初
のオリンピックで、その開催は東
海道新幹線・首都高速道路の建設
などと同様、戦後復興を象徴する
出来事として日本国民に大きな感
動をもたらしました。

その時代の葛西沖といえば、工
場排水などにより海が汚れ、名産
であった江戸前の魚介類の漁獲量
が減り、漁業者の生活が苦しくな
っていた頃です。そして、昭和37
（1962）年12月、漁業権放棄
により長い歴史を誇った葛西沖の
漁業は途絶えてしまいました。

陸に目を向けると、葛西地区
は河川により外部と分断してい
たこと、道路・鉄道の整備が進
んでいないこと、さらに地下水の
くみ上げによる地盤沈下があっ
たことなどから、都心の近くであ
りながら都市化の波を受けていな
い土地が多くありました。その海
岸線付近に、オリンピックをはじ
めとする高度経済成長期の建設
ラッシュにより発生した大量の
残土や産業廃棄物が捨てられる

よくなりました。その結果、
悪臭が漂い、ハエやネズミのは
びこる劣悪な環境となっていま
ったのです。

この葛西ごみ問題が発端となり、
「葛西地区ゴミ公害追放住民総決
起集会」が開かれ、地域一体とな
って追放運動に立ち向かうことにな
ります。そして昭和45（1970）
年、当時取り組んでいた土地
区画整理事業を進めるに当たり、
江戸川区と警察が連携して道路を
封鎖することでごみ運搬車の搬入
を防ぎ、また、ごみ捨て場にある
建築物を撤去するため行政代執行
（法的手段）を行うなど強硬手段
を取ることで解決しました。



道路封鎖

**令和の時代の葛西沖
世界に誇れる地に**

前回の東京オリンピックから半

世紀余。江戸川区も都市化が加
速し、人口が増え、葛西地区にも
都市化の波が訪れました。昭和41
（1966）年に、土地区画整理
事業を基本に据え、バランスの良
い発展を目指す「江戸川区総合開
発基本計画」が策定され、地域の
まちづくりの機運が高まりました。
地元住民の組合による土地区画整
理事業や東京都による葛西沖開
発土地区画整理事業が次々と始ま
り、鉄道や道路などのインフラが
整備され、現在の住みよい葛西地
区の街並みの基礎ができました。
行政機関、地元住民などの環
境活動により葛西沖の水質もだん
だんと改善され、自然の干潟を保
全しつつ造られた葛西海浜公園で
は水生生物や鳥、そして浜辺で遊
ぶ人の姿が多く見られるようにな
り、昔の姿を取り戻したかのよう
です。葛西沖は、平成30（2018）
年にラムサール条約湿地へ登
録され、今や世界に誇れる地とな
っています。

ご意見・ご感想は都市計画課調整係へ
☎566216368

お得に stay
区民の別荘

穂高荘・塩沢江戸川荘は江戸川区の友好都市にある宿泊施設です。
区民・区内在勤者とその同居家族の方向け料金があります。
いずれもGoToトラベル対象施設(3年1月末まで)です。詳しくは
区HPをご覧ください。



料金やスケジュール
など詳しくは区HP
(上QRコード)をご
覧ください

3年2月分の宿泊・区内発着バスツアー 穂高号・塩沢号 の予約を電話で受け付けます

【予約受付】11月1日(日)10時から ※初日のみ予約が重なった場合は抽選。それ以降は先着順。

長野県安曇野市 穂高荘

北アルプスの麓
信州安曇野にある穂高荘
おいしい会席料理と
絶景の展望温泉が魅力です
ぜひ穂高荘HPから
動画をご覧ください

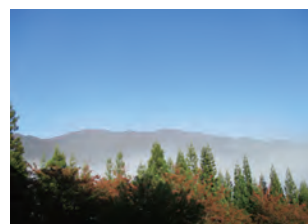


11月の穂高号
木曾路のハイライト妻籠宿・馬籠宿
11月18日(日)～20日(金)

予約センター

☎5662-7051 = 9時～17時 (日祝を除く)
※11月1日(日)は営業します。

新潟県南魚沼市 塩沢江戸川荘



塩沢江戸川荘から見える雲海

厳しい冬の寒さと澄み切った雪解け水が作る南魚沼産
コシヒカリを召し上げ。朝晩の寒暖差の大きい9～11
月の早朝は、真っ白な霧が市街地を覆う“雲海”に出合え
ることも。11月21日(日)には、しおざわファームで収穫し
たそばでの新そばまつりを開催します。

11月の塩沢号
弥彦神社菊まつりともみじ谷の紅葉 しおざわファーム新そばまつり
11月19日(日)～21日(火)

予約センター

☎0120-007-095 = 10時～16時
(日祝は ☎025-783-4701)

図書館へ行こう

江戸川区民の書齋
中央図書館は今年で開館20周年！
～特集展示を実施中～



中央図書館には48万点もの資料があり、図書館員が
皆さんの本との出会いをお手伝いします。たくさんの
本の中から、あなたのお気に入りの本を見つけてみま
せんか。

また、開館20周年を記念して、特集展示を11月23日
(日)まで実施しています。平成12年から今日まで「20年
間で話題になった本」を中心に、あの時の記憶がよみが
えるようなお薦めの本を展示しています。どんな本
かは来館してからの楽しみ！皆様のご来館をお待ち
しています。



中央図書館公式キャラクター
ちゅらりん

本との思い出を記録しよう
～あの日、あなたはどんな気持ちで本を読みましたか？～

読書日	年月日	書名	著者
1	年月日		
2	年月日		
3	年月日		
4	年月日		
5	年月日		



読んだ本のタイトルや著者名、感じたことをつづれ
る「読書の記録」を窓口でお配りしています。書き残
すことで、本を通じて読んだ時の思い出も記録できま
す。一冊の「読書の記録」に記載できる本の数は100
冊分。あなただけの本の記録を残してみませんか。

☎中央図書館 ☎3656-6211

次は小岩図書館！